

研修会のご案内

主催：合同会社 臨床運動障害研究会

ISS (International Seating Symposium) に基づいた国際的シーティング ～シーティングのベーシック（基礎編）～

R.U.S.K主催

ISSに基づいた国際的シーティング



**座位が変わると、動作が変わる。
動作が変わると、人生が変わる。**

詳しくは、
R.U.S.K ホームページへ

【講師】

山崎 泰広先生
(アクセスインターナショナル)

【開催日】

2017年11月11日

【時間】

14:00～18:00

【場所】

大阪府：明治東洋医学院専門学校

<http://www.meiji-s.ac.jp/access/>

【定員】40名

【参加費】8000円

山崎先生は、車いす当事者です。日本で何度も褥瘡を作って手術を行いました改善せず、アメリカでのISS (International Seating Symposium) に基づいた国際的シーティングを体験され褥瘡が改善します。これを日本に伝えなければという思いを胸に、国際的なシーティングを日本各地、各方面で広めようと発信されています。車いすで今まで当然防ぎようがなかったと思われていた変形や姿勢の崩れがあります。先生の講義や実践の中で「この2次障害は、自分たちがシーティングをしっかり作ってこなかった結果かもしれない」という言葉に衝撃と自分たちは何を行っているのだろうという虚しさが交錯しました。

シーティングが変われば、笑顔や活動性が上がります。

これは、セラピストだけでなくケアに関わるすべての人が実感できることです。

車いすで食事をしなければならぬ患者さん、利用者さん。

食事が進まなくて、飲み込みが悪くて、いつも車いすのアームレストを挿んでいる。

これは、シーティングが原因かもしれません。シーティングは、急性期、回復期、生活期どの時期でもすべて重要となってきます。

皆様には、各方面で患者さん、利用者さんの生活を豊かにできる、山崎先生のシーティングをぜひ学んでいただきたいと思っております。

【お申し込み】合同会社 臨床運動障害研究会ホームページより

<https://rinshoundoshogai.sakura.ne.jp/workshop/list.php>